

よこはま型
若者自立塾

若者自立就労支援 X 石巻進化躍進応援

やっぺす通信発行元

K2 インターナショナルグループ
・NPO法人ヒューマンフェローシップ
・うんめえもん市

www.K2-inter.com/ishinomaki
Tel: 045-762-1435 (覚知・田上)

忘れないこと・続けること・進化すること

やっぺす通信 Vol.76

2018.3.1 発行

石巻復興支援から石巻進化躍進応援へ

うんめえもん応援団突撃インタビュー！ 応援ファイル No.54



うんめえもん市
PR 漫画



横浜市子ども青少年局 子育て支援部長 宮本 正彦さん

岩本) 食べて応援していただけるのが基本ですから!いつもありがとうございます。マンガの再開を楽しみにしています。

宮本さん) ところで、中華街にある居酒屋さんで「愛香楼」っていうお店が南三陸を応援しているそうでお店のメニューにも三陸のホタテとか美味しいものが食べられるんだけどね。そこのトイレに「やっぺす通信」が貼ってあったんだよ。東北を応援している人を紹介しているみたいだね、うんめえもん市を身近に感じたなあ。

岩本) それはうれしいですね。私もそのお店に行ってみたいです。ところで震災からもうすぐ7年になるのですが、改めて震災について、またうんめえもん市について思うところなどありますか？

宮本さん) 震災については少し遠くなってしまった感じがするけど、「うんめえもん市」は逆に根付いてきたよね。それに美味しいね。若者支援については一定の形はできてきたと思うけど、すそ野が広いから難しいね。子育て支援は地域でできる事が色々あるけど、若者支援というのは地域というだけではないからね。

岩本) そうですね。そんな中でも石巻に行っている若者達は地域の担い手になり、地域の人達とお互い様の関係になっているわかりやすい例だと思いますね。若者達が石巻の地域を元気にする形になって来ているんです。

宮本さん) それはやっぱり石巻に行ったら体感して来ないとな・・・。
よし石巻に行くぞ～!

岩本) はい!お願いします!!最近お気に入りの物産などありますか？

宮本さん) これこれ! (と、取り出したのは「じゃり豆チーズ」)
会議の時などポリポリ食べながら・・・。
エビ小判・イカ小判も好きだよ。あれ止まらないんだよね!

うんめえもん市応援団長の宮本さん。
これからもよろしくお願いします。

じゃり豆チーズ



80g ¥500



(うんめえもん市 PR 漫画より)

岩本) こんにちは。もうすぐ震災から7年の節目を迎えて、うんめえもん市応援団長の宮本さんにインタビューに来ました。宮本さんには以前うんめえもん市のPRマンガを描いて頂いていました。とても好評で、是非また描いて頂きたいと思っているのですが、いかがですか？

宮本さん) 都筑区役所にいた時に書いていたんだよね。当時区役所では「うんめえもん市」がまだ周知されていなかったからね。それに区役所で若者支援をするという認識もなかったしね。今はユースプラザの出張相談なんかもできたから変わったんじゃないのかな？

岩本) だいぶ変わったとは思いますが、担当者や地域によっても違いがありますね。

宮本さん) まだまだなんだね。そういう意味では、うんめえもん市もどれだけ「若者支援」という意識で皆さん理解しているのかな?僕から見てもうんめえもん市に関わっている若者達もだいぶ成長していて、彼らが元引きこもりやニートだったとは想像できないもんね。

岩本) 確かにそうですね。私たちうんめえもん市の主旨をもっと周知しなければとやっぺす通信だけでなく、うんめえもん市勉強会という事で若者達に経験談を話してもらったりもしています。また、先日は所管の子ども青少年局の皆さんに石巻まで来て頂きました。

宮本さん) 「うんめえもん市」はおいしいものが食べられるから買うというのはいい事なんだけど、「若者支援」がもう少しPRできてもいいのかなと思うよね。

岩本) そうですね、「うんめえもん市」を買った人や知っている人はだいぶ増えたと思います。うんめえもん市は「進化躍進応援」としたんですよ。今の石巻の現状としては、うんめえもん市の取引先など、生産者さんのところで横浜ではなかなか自立できなかった若者が元気に働いている姿があります。例えばこちらで生活保護だった子が石巻の生産者さんが大らかに理解をして受け入れてくれて、実際に働いている姿を先日は横浜市の方にも見て頂きました。

宮本さん) この商品を買うとA君が元気になる。横浜の若者が石巻に行って元気に働いているというのがわかると実感できるんだね。そういうマンガを描きたいね。今はうんめえもん市の商品を買うぐらいしか応援できていないけどね。

美味しく備えるうんめえもん備蓄品

備えは大切です！

あの東日本大震災から7年を迎えようとしています。横浜ではまだ大地震は起きていませんが、毎日のように世界のどこかで大きな地震が起きています。被災した時に支援が来るまでに最低3日はかかると言われていています。そのため、備蓄がとても重要となっています。皆さんも震災の備えは行っていると思いますが、うんめえもん市より長期保存が出来る商品を今回ご紹介させていただきます。



麺類

カセットコンロなどの用意があれば、麺類もお勧めです。常温で1年～2年は保存が可能です。**はたけなか製麺のあかもくうどん**や**海藻練そば**は、注目のフコイダンを多く含む海藻あかもくが練り込んだヘルシーな麺となっており、うんめえもん市でも大人気商品となっております。つるつる・しこしこの食感と、海藻の旨味、磯の香りが詰まった麺をぜひお試しください。



賞味期限：約1～2年

菓子

いざという時にはエネルギー補給になるので普段からお菓子をバッグに入れておくのもお勧めです。飴やゼリーは賞味期限も長く、小分けになっているので、携帯にお勧めです。非常時にも役立ちます。**蔵王の昔鮎本舗の「宮城のいちご飴」「うめ輝り」「ゴールデンバター飴」**はどれも一度食べたら病みつきになります。また、**干し柿寒天ゼリー**が人気の商品となっています。この機会にぜひどうぞ！



賞味期限：約5ヶ月(寒天ゼリー)、約10ヶ月(飴)

飴やゼリーもバックに入れておくと重宝します。



缶詰

何と言っても缶詰は非常食の代表格。賞味期限が長いのでご自宅にストックされている方も多いのではないのでしょうか。今は美味しい缶詰も増えています。うんめえもん市では、「マツコの知らない世界」で紹介され一躍有名になった**木の屋水産**の缶詰をご紹介します。**さんま缶シリーズ(醤油、味噌甘辛、水煮の3種類)**と**金華サバの缶詰(味噌煮缶、水煮缶の2種類)**、**鯨の大和煮缶、鯨カレー缶、鯨の旨煮缶、鮭の中骨缶、みがきにしんの甘露煮缶**などがあります。防災用には、味付きの方がそのまま食べられるので便利です。その日に獲れた新鮮な魚のみを使用して作った**木の屋水産**の缶詰は味もお墨付きです。ぜひお試しください。



マツコさんも絶賛！

賞味期限：約18ヶ月

(仕入れ状況によっては賞味期限は異なります)

おっかあ圭子の石巻直伝レシピ

スーパー海藻 あかもくたっぷり

海藻練り焼きそば

○作り方

【海藻練り焼きそば】

【材料】

海藻練そば：1袋(200g)
鶏胸肉：1枚 しめじ：1房
長ネギ：1本 麵つゆ：大さじ5
塩コショウ：適量 油：適量

- 1) お湯を沸かして、海藻練そばを表示より30秒短く茹でる。
- 2) お湯を沸かしている間に、鶏むね肉をひと口大より小さめにカットし、しめじは石づきをとる。長ねぎは輪切りにする。
- 3) フライパンに油を入れ、鶏むね肉を炒める。火が通ったらしめじを加え、塩コショウで下味をつける。
- 4) 3)に茹でた海藻練そばとめんつゆを加え炒める。
- 5) 最後にねぎを加え、お好みで味を整えながら炒め、めんつゆの水分がとんだら完成！



3月うんめえもん市 開催スケジュール

～K2石巻だより～

日	月	火	水	木	金	土
				1 戸塚区	2	3
4	5	6	7 中区	8	9 西区	10 モンマルシェ
11 ゆき祭り(もちつき)	12 市役所	13	14 旭区	15	16 磯子区	17
18	19	20 南区	21	22 都筑区	23	24
25	26	27 鶴見区	28	29	30 栄区	31

各市役所・区役所のうんめえもん市開催スケジュールです。

※磯子区・南区・都筑区は～16:00まで。
旭区・鶴見区は～15:00まで。



K2石巻では、2月のお誕生日メンバーK君の為に、「お菓子の家」を手作りしてみんなでお祝いしました！！

※予定は変更される事があります。
詳しくは事務局までお問い合わせ下さい。